

トピックス (2020年10月～2021年3月)

地域経済の活性化

●京都市と「SDGsの推進に関する連携協定」を締結

2021年3月、SDGsの推進に関する継続的な連携により、地域資源を有効に活用し、地域の持続的な成長・活性化を図ることを目的として、京都市と連携協定を締結しました。

当行と京都市は、以前から京都経済の活性化をはじめさまざまな分野で連携・協働を進めており、今回の提携でさらにSDGsに関する事業での協働などを実施してまいります。



●地域の課題解決に向けたファンドの設立・出資

地域活性化に向けたまちづくりやベンチャービジネスの創出、企業の後継者不足や新型コロナウイルス感染症の影響による事業再構築など、地域社会や地域のお客さまが抱える課題の解決サポートを強化するため、ファンドの設立や出資をおこないました。

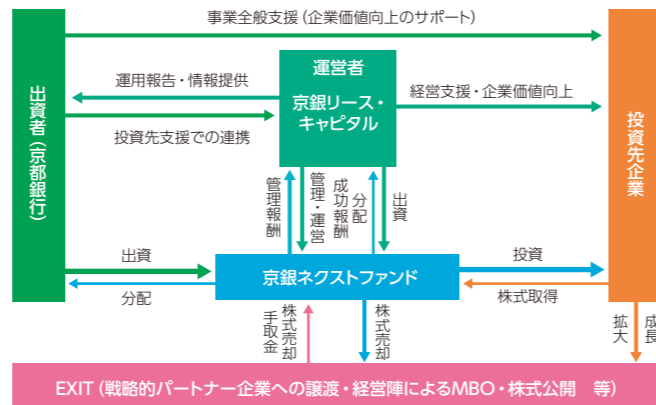
〈設立・出資ファンド一覧〉

年月	ファンド名	年月	ファンド名
2021.1	京銀まちづくりファンド	2021.3	京銀ネクストファンド
2021.3	地域づくり京ファンド		

〈大学発ベンチャー支援〉

2021.1	OUVC2号ファンド イノベーション京都2021ファンド
--------	---------------------------------

〈京銀ネクストファンドのスキームイメージ〉



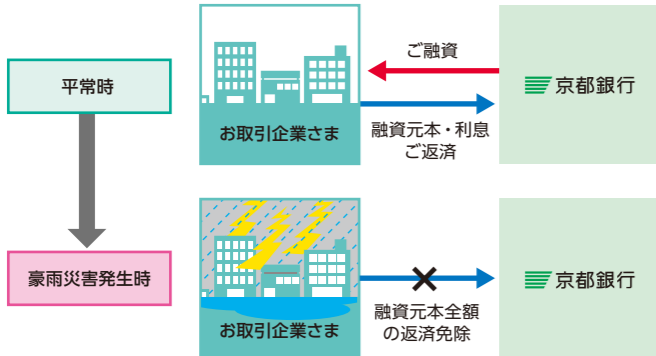
●「ESGファンド」の取り扱いを開始

2021年1月、地域への寄付スキームを活用した投資信託を、関西の金融機関で初めて取り扱いを開始しました。本商品を通じ、お客さまのESG投資を促進し、地域経済の持続的発展に取り組んでまいります。

●「豪雨災害時元本免除特約付き融資」の取り扱いを開始

2020年11月、あらかじめ指定した観測地点において一定以上の豪雨が観測された場合、借入金の元本全額が返済免除となる特約付き融資を関西の地域金融機関で初めて取り扱いを開始しました。お客さまの自然災害リスクへの対策や事業継続計画（BCP）の一環としてご利用いただくことができます。

〈本融資のイメージ〉

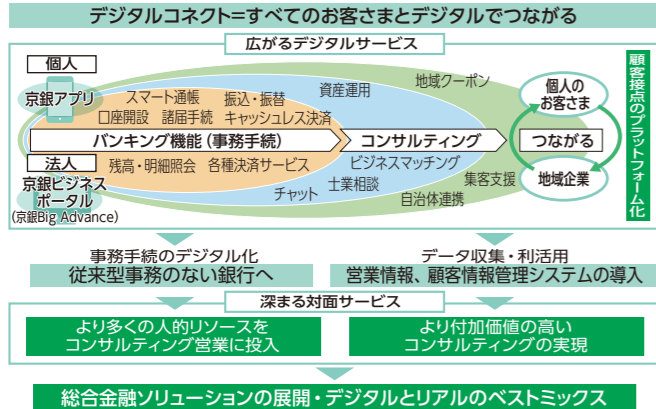


安心・安全・便利な金融サービス

●「京銀ビジネスポータルサイト」の運用を開始

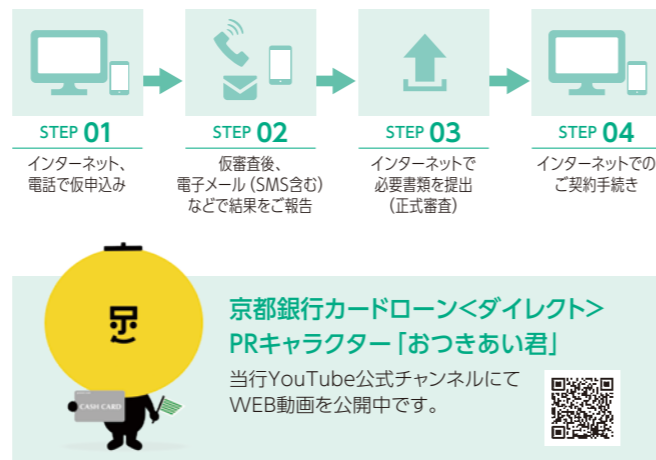
2020年12月、「デジタルコネクト（すべてのお客さまとデジタルでつながる）」の実現に向けた事業者向けサービス「京銀ビジネスポータルサイト」の運用を開始しました。

〈デジタルコネクトのイメージ〉



●ネット完結型商品「京都銀行カードローン<ダイレクト>」の取り扱いを開始

2020年10月、お申込みからご契約までのお手続きをWEB上で完結できる商品として取り扱いを開始しました。



新型コロナウイルス感染症による影響へのさまざまな取り組み

●「京都銀行WEBセミナー」による情報提供の取り組み

これまでの対面集合形式が主体のセミナーに代えて、ご自宅等どこからでもご参加いただける「京都銀行WEBセミナー」を開催しております。お客さまには、より一層便利に安心してご参加いただけるように取り組んでおります。

資産運用などさまざまなテーマで開催しておりますので、当行HPよりお気軽にお申込みください。

〈開催実績 (2020年度下期)〉

開催回数	15回
申込者数	約1,600名



お申込みはこちら

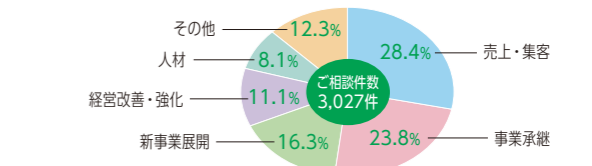


●「コロナサポートチーム」などによるお客さま支援

資金決済や事業資金の支援にとどまらず、本部横断組織「コロナサポートチーム」などによる、ウィズコロナ社会を見据えたお客さまの本業支援などにも取り組んでおります。

〈新型コロナウイルス感染症関連の取組実績〉

【コロナサポートチームが対応したお客さまの課題 (2020年度)】



【コロナ関連融資 (2021年3月末累計)】

融資相談受付	24,678件
融資実行	18,053件 6,573億円

【医療機関の業務継続支援 (2020年度)】

京銀SDGs私募債「医療にエール」		
件数	金額	寄付金額
80件	6,650百万円	約852万円

■サステナビリティ経営推進のための体制整備

●「サステナビリティ経営推進委員会」の設置

2021年1月、経営課題への対応強化を図るため委員会を設置しました。当行では、地域の社会的課題や環境問題などSDGs/ESGを含むサステナビリティ関連諸課題に対して組織的に取り組むことで、ステークホルダーの期待に応え、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



〈第1回委員会開催の様子〉

●「持続可能な社会の実現に向けた投融資方針」の策定

2021年1月、SDGsの達成に向けた投融資の方針を策定しました。当行は、石炭火力発電事業などへの投融資を抑制することで「ネガティブな影響の低減・回避」に取り組むとともに、「地域企業の創業・イノベーション創出・成長に向けた支援」や「環境問題の解決に向けた支援」などの「ポジティブな影響の増大・創出」に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



方針の詳細はHPをご覧ください。
京都銀行HP→京都銀行について
→地域の皆さまとともに
→持続可能な社会の実現に向けた
投融資方針



SDGs (サステナビリティ経営) についての考え方 ～経営理念のより一層高いレベルでの実践～

京都銀行グループは、これまでから「地域社会の繁栄に奉仕する」という経営理念に基づいた企業活動をさまざまな形でおこなってまいりました。持続可能な社会を実現するための国際目標「SDGs」達成に向け、我々はこれからも、お客さまとともに、地域の幸せな未来を創るため、地域の社会的課題や環境問題の解決に貢献してまいります。



各トピックスには、SDGsの17の目標に該当するアイコンを表示しております。